

Stand UP! NO.42

2020年5月22日

発行責任者 後藤 修一
編集責任者 情 宣 部

2020年度夏季手当 第2回交渉～収入動向～

自然災害、コロナウイルスがあつたなかでも

昨年度経常利益89億円は私たちの努力の結果だ!!

中央本部は5月21日に「2020年度夏季手当第2回交渉」を行ないました。

収入動向

- ・ **鉄道事業**は車扱輸送の対計画で101.3%と好調ではあるが、コンテナ輸送がコロナウイルスによる需要低迷の影響のため対計画が92.3%と低迷していてコンテナと車扱の合計の対計画は93.1%である。
- ・ **関連事業**は東京レールゲートWESTや磐田分譲マンション落成の新規案件の収入はあつたが、対前年△22.4億円の180.8億円ではあるが計画は達成している。

組合からの主張

- ・ 各地で自粛要請が出ている中で青年部員はコロナウイルス感染のリスクとたたかいながら、職場に出勤して『収入の確保』のため安全・安定輸送に努めている。
- ・ 感染拡大防止対策は会社としてしっかりと対応するべきである。
- ・ このコロナ禍に巻き込まれながらも職場で奮闘している青年部員に対して誠意ある回答を示されたい。

多くの企業がコロナに対しての慰労金が支払われている!
私たちには満額回答でコロナの労苦を労うべきだ!!